資料番号　4

○第７回白岡町自治基本条例町民推進会議（５月２２日）　検討結果　Ａ班
検討テーマ　検討課題「町民と行政が担うべきもの」

町民の役割（努力）

町民には責務がない

努力目標

○外の人達の意見も尊重する。
○自分の意見と行動に責任を持つこと。
○町政への提言や要望にあたっては、発言、行動に責任を持つこと。
○自覚を持ってイベント等に参加
○協働によるまちづくりの観点を踏まえ、積極的に参画するよう努力する。

意識向上

○町の施策に関心を持ち、積極的に参加しなければならない。
○行政執行など、町の施策に対して常日頃から関心を持って対処する。
○町の赤字財政、行政組織の硬直化、役職ばかり増える組織、これらは行政、議会に任せるのではなく、町民の参画でないと変えられない。国の行政・立法と同じ

町への情報発信

○意見を積極的に申し立てる。
○問題を町に知らせる。

アウトプット

インプット

共通の役割

○町民が主体となって参画する組織をつくり、町民の持つ技能を生かした活動
○町の財政、行政の無駄、コスト削減、議会、防災、福祉などの分野で、専門知識、あるいは興味があり、熱意のある人が来る組織が必要である。町民主体の組織
○協働のための第3者機関設立
○協働のためのスペース常設
○町民が参加できる場所の提供
○質の高い勉強会
○相互のレベルアップ

行政の役割

発信の窓口

○町民からの情報を有効に利用（共有、仕組みづくりなど）
○施策の説明責任を果たす。
○意見を聞く窓口の設立
○イベント等の情報を分かりやすく伝える。
○町民が参画することを積極的に求めるため、詳細な情報を公表すること。
○協働によるまちづくりについて、もっと勉強すること。
○行政は、色々の情報を分かりやすく町民に提供する。
○協働によるまちづくりがなぜ必要なのか、その理由を繰り返し周知すること。

町民からの情報の有効利用

○閉鎖的な姿勢の修正
○寄せられた意見に対して誠実に答える。
○町民の意見を十分考慮し、その反映に努める。

仕組みづくり

○参画の仕組と運用の仕方のマニュアル化をすること。

・公共施設計画は、町民の参画もなく議会に提出して議決するなどは町民参画の否定につながる。

・図書館建設計画などは、早く計画案を開示し、町民の参画を求めるべきではないか。